

てあ行こう

安比高原近くの日帰り温泉 屋根の上の綿帽子が目印 綿帽子温泉あずみの湯

安比高原のふもとと民宿街に沸く「綿帽子温泉あずみの湯」は、平成5年12月にオープンしました。

お風呂は洋風「コスモス」と和風「りんどう」の2種類。そのほか、ミクロの泡で全身をほぐすジェット風呂、浴槽内に低電圧の電流が流れるエレキ風呂、サウナに露天風呂とバラエティー豊か。

泉質はナトリウム塩化物炭酸水素温泉で、神経痛や消化器疾患、冷え性に効果があります。



- 入浴料 大人500円、小人250円
- 営業時間 午前10時から午後10時まで
- 定休日 第3木曜日
- 場 所 細野436-1
- 問い合わせ ☎72-6811

はちまんたいしのおともだち

松野保育所年長組のみんな

☆園児数 77人(うち年長組25人)



こまち
編集室

▽10月24日に岩手山で初冠雪が観測されました。これは、史上5番目に遅い記録だそうです。「岩手山に3回雪が降ると里にも雪が降る」と昔から言われていますが、例年、雪が降った朝にあわててタイヤ交換をしているわたし。ことしこそ早めに済ませようと思っ

ていますが、たぶん無理だろうな。(津志田)
▽今回はタイ国から本市を訪れたタマサート大学の女学生16人を追いかけてきました(もちろん取材で)。彼女たちは日本文化に詳しく、最近のテレビ番組や音楽も知り尽くしていました。大学で日本語を専攻しているので会話もスムーズ、取材も順調—と思いきや、世代の違いから会話がかみ合わない悲劇が。(隆二)

▽先日、安代地区の取材へ出かけたときのこと。「北口さんは広報担当じゃなくなったのですか?」とある人に言われました。広報あしるのときは編集後記の最後に「キタグチ」と書いていたので、先月の「拓也」という表現に気づかなかったようです。私、北口拓也は八幡平市でも広報を担当していますよ。(拓也)